


4 廿軒家学区連絡協議会（守山区）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	廿軒家学区連絡協議会
2 事業名	侵入盗撲滅事業
3 事業実施結果	<p>守山警察署との関わり。</p> <p>守山警察署は自主制作のユーチューブ「もりやま TV」を管理し、自動車車上狙いや特殊詐欺対策動画などを公開している。</p> <p>近年、侵入盗が多発しており、その対策動画を作成し、「もりやま TV」で公開したいという考えについて、守山警察署と廿軒家学区連絡協議会との意思が合致した。守山警察署からは、侵入盗対策のノウハウ提供と演劇経験のある女性警察官の出演を快諾頂いた。</p>  <p>8月、動画作成実行委員会を立ち上げ、会議を重ね下記のことを決定。</p> <ol style="list-style-type: none">① シナリオ作成、撮影、編集をグリーンシティケーブルテレビに依頼する。② 廿軒家学区の地域らしさを演出する為、出演は廿軒家学区住民とし、撮影場所にはこの地域を代表する名鉄瀬戸線「守山自衛隊前駅」と鉄道沿線、矢田川河川敷、水道みちを選定。 <p>9月15日撮影日。</p> <p>10月中旬、動画完成。</p> <p>タイトルを「STOP! 侵入盗」とした。</p> <p>エンドロールには、下記を挿入することとした。</p> <p>制作・著作 名古屋市守山区廿軒家学区連絡協議会 撮影協力</p>

愛知県守山警察 生活安全課
名古屋市守山区地域力推進室
ミニテック大曾根支店

11月に、動画を活用した研修会を開催



4 成果と課題
及び今後の
取組み

(1) 事業実施の成果及び課題

- ① 愛知県、名古屋市守山区役所、愛知県警察と、地元企業、地域住民が一体となって事業を完遂できたことは大きな成果であると考えます。
とりわけ、愛知県と甘軒家学区地域住民とが直接、関りを持てたことは、ややもすると遠い存在に感じられがちな広域自治体のあり方を地域住民が認識する機会になったと考えます。
- ② 老若男女問わず短時間で分かりやすい動画を作成できたと考えます。
- ③ 動画作成は甘軒家学区住民の為だけでなく、県内外の多くの方が視聴し侵入盗防止に資するためであり、貴重な委託金を有効に活用できたと考えています。
- ④ 動画を DVD にして、甘軒家学区を除く守山 20 学区に無償配布することで、広く住民に啓発の機会を提供できたと考えます。しかしながら、20 学区の住民が視聴したのか、また、研修会に利用したのか不明であり課題として残った。
- ⑤ もりやま TV にアップすることで永年に亘り、県内外を問わず多くの方に視聴できる機会を提供できたと考えます。
- ⑥ 甘軒家学区住民にとって今回の取り組みは、挑戦でありイベントでありお祭りでもあった。コロナ禍で住民の触れ合いが欠乏する中、一体となって一つの目標に向かい汗することの尊さを体感でき得たと考えます。

(2) 今後の取組み

もりやま TV の「STOP！侵入盗」視聴回数は令和 3 年 12 月 26 日現在、347 回であり、期待とは大きな乖離があると認識している。

動画がインターネット上に溢れる時代にあって、視聴回数を増やすことの困難さも痛感している。動画を作って終わりではなく、我々の視聴を増やすための努力と挑戦は続くと考えている。